

取組名称：＜重層的學生支援教育＞による福祉人材養成
大学名 山口県立大学

取組概要

本学では、大学における**人との出会い**による**福祉的人間力**の獲得をめざし、理論と実践とを結びつける場として「演習」科目の展開をカリキュラムの核として位置づけています。

本取り組みでは、「演習」の素材となる人との出会いの機会をさらに充実させるために、3つの柱をたてました。

2 教員チームのパワーアップ



FD合宿や教員チームによる教材の開発



取組の成果

学部教育が活性化し、学生の学習意欲が高まりました。
 (社会福祉士国家試験合格率)の推移

| | 平成18年 | 平成19年 | 平成20年 | 平成21年 |
|------|-------|-------|-------|-------|
| 本学部 | 36.9% | 47.3% | 54.9% | 58.8% |
| 全国平均 | 28.0% | 27.4% | 30.6% | 29.1% |

取組の内容

1 地域の教育力を生かす



地域交流スペース Yuccaを拠点として学生が主人公の様々な地域活動を展開



3 拠点実習システムの構築

県内53施設と契約締結と実習指導者の研修支援、研修会の開催

学内外からの評価

複数以上の大学のFDで紹介されました。また、大学基準協会や社会福祉教育学校連盟の視察団からは、とくにきめ細かい事業展開と学生の満足度について高く評価されました。

地域からの要望も強く、GP終了後も大学独自予算で主要プログラムの継続が決まりました。